平成２８年７月２２日

平成２５年より行われていた英語理数科の英語スピーチコンテストを発展し、今年度はPersuasion Contestを実施しました（７月１９日実施）。英語コース在籍の１～３年が対象で、それぞれの年次で３名を基本としたグループを作り、与えられた命題について異なる年次のグループと提案の説得力を競い合うというものです。

与えられた命題は

１．新潟により多くの外国人に訪れてもらう最善の方法は何か

２．授業中に寝る生徒をゼロにする最善の方法は何か

の２つで、命題と対戦相手は抽選で選ばれました。

それぞれが授業時間外で調べてきたデータをポスター等で示したり、相手からの質問攻めに答えたりして、英語でのコミュニケーションを図りながら、一方通行になりがちなスピーチとは違った方法で、英語の運用能力向上を図りました。下級年次生にとっては上級年次生が良いロールモデルとなり、上級年次生にとっては面子をかけた、緊張感のある中にも楽しみ甲斐のある、お互いにとって良い動機づけの機会なったようです。

（文責　外国語・英語　高橋）